

経営比較分析表（令和5年度決算）

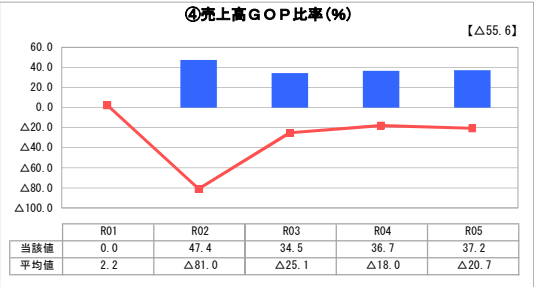
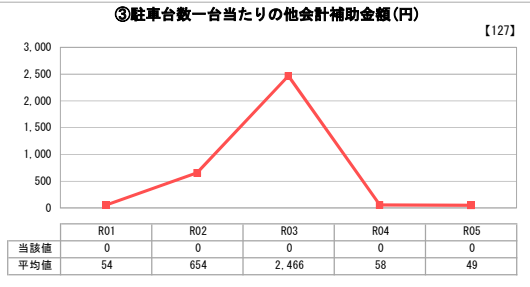
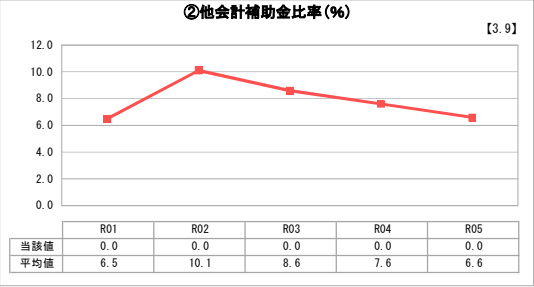
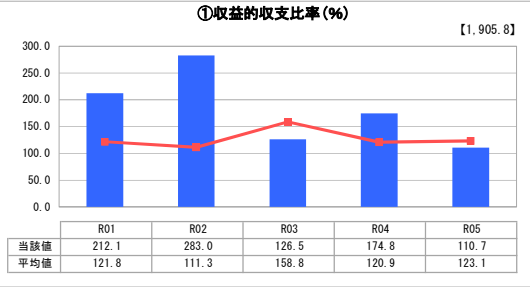
埼玉県草加市 シティパーキングアコス

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場 附置義務駐車施設	地下式	32	

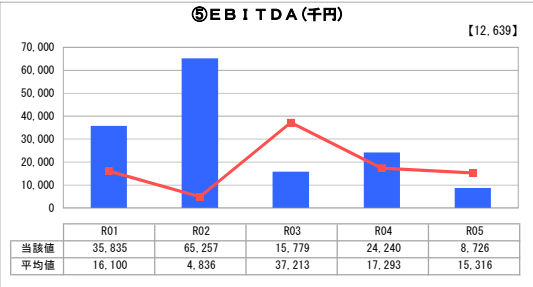
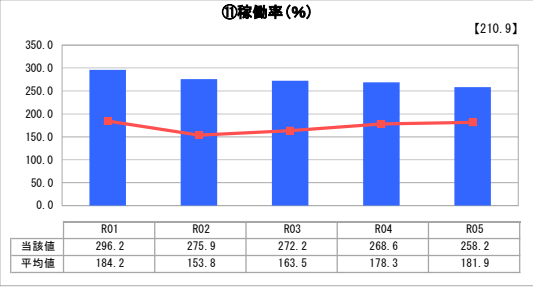
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(㎡)
駅	無	23,112
収容台数(台)	時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
474	300	利用料金制

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 収益等の状況



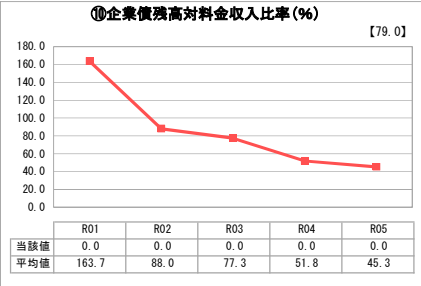
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)
448
⑧設備投資見込額(千円)
830,000



分析欄

1. 収益等の状況について
①収益的収支比率について、100%を超えているものの、平均値より低い状況となっている。また、前年度と比較しても約37%減少している。
これは、駐車台数及び利用料金収入が微減していることに加え、令和5年度は設備更新等の実施により、前年度に比べ支出が大幅に増加した点が起因していると考えられる。
④売上高GOP比率については、過去4年間と比較しても大幅な減少は無く、設備更新等を実施していかなければならない中でも一定の収益性を確保できていると考える。
しかしながら、⑤EBITDAについては、前年度及び類似施設の平均値と比較して数値が低くなっており、当駐車場を含めた施設全体として、利用者増加に向けた方策の検討が必要だと考える。
なお、②他会計補助金比率、③駐車台数一台当たりの他会計補助金額については該当がないため、引き続き一般会計からの繰入れに依存せず、健全な経営を続けていく。

2. 資産等の状況について
⑥有形固定資産減価償却率及び⑨累積欠損比率については、当施設は地方公営企業法非適用事業であるため、指標は算出されない。
⑦敷地の地価については、当駐車場を含めた施設全体が草加駅東口駅前広場に隣接しており、周辺と比較して最も高い数値となっているため、潜在的な可能性を活かした利用の検討が必要となっている。
⑧設備投資見込額については、類似施設と比較して高い金額となっているため、収益性の向上と併せて、優先して実施すべき更新投資を順次計画的に実施していく必要がある。
⑩企業債残高対料金収入比率については、過年度同様0%となっているため、必要な更新投資が先送りされないか改めて精査しながら、健全な経営に繋げていく。

3. 利用の状況について
①稼働率について、類似施設の平均値より高水準を保っているものの、過年度との比較では減少傾向にあるため、当駐車場を含めた施設全体の利用価値向上（利用者増加）のための方策を検討する必要がある。

全体総括

当施設は、草加駅東口第一種市街地再開発事業と併せ「草加駅東口地下駐車場」として整備された駐車場であり、平成4年2月20日に供用が開始されて以降、30年以上が経過している施設である。
収益等の状況は現在まで黒字で推移しており、稼働率も比較的安定した数値となっているが、設備等の老朽化が著しく、今後必要となる設備更新を実施していくための財源を着実に確保していかなければならない。そのため、料金改定に向けた検討及び手続を進め、収入増加を図っていく。併せて、来場者増加のための方策や運営コスト削減策を模索しながら、健全な経営を維持し、収益性の向上を目指す。